

2009年3月20日

2009年度計測自動制御学会四国支部学術講演会設置趣意書

実行委員長 岡 宏一

1. シンポジウムの名称

2009年度 計測自動制御学会四国支部学術講演会

2. 目的

本シンポジウムは、計測自動制御学会（以下 SICE）四国支部が主催するシンポジウムであり、その目的は、「計測」と「制御」をキーワードとして、企業、大学、高専などの研究者・技術者が一堂に会し、その研究や技術を紹介し、情報交換と討論を行うことによって SICE 四国支部の活性化を図ることです。特に若手や企業の研究者・技術者にこのような場を提供し、一層飛躍する機会を設けることを目的とします。

3. 講演会の運営

本シンポジウムは、2009年度に第一回として開催する SICE 四国支部の学術講演会です。2009年度は高知工科大学が幹事校となります。その後四国の大学、高専が順に幹事校を担当するという輪番で開催する予定です。

4. 開催日

2009年11月7日（土）

5. 開催場所

高知工科大学 〒782-8502 高知県香美市土佐山田町宮ノ口185

6. 主催、共催

主催 計測自動制御学会四国支部

共催 高知工科大学

7. 発表予定論文件数、発表時間および原稿

発表予定件数 一般講演：48件 特別講演：2件

講演時間：特別講演60分、一般講演15分

原稿：A4 2ページ（1ページも可、原稿の書き方はSICEの学術講演会用原稿の書き方に準拠）

8. 参加予定者数

参加登録者予定数 約70名

懇親会参加予定者数 約30名

9. 参加費（論文集（CD-ROM, 概要集）を含む）

会員 1,000円、非会員 2,000円、学生 0円

（懇親会 4,000円 学生 2,000円）

10. 優秀講演賞

講演会で講演を行った若手の登壇者に対し、別に規程を設けて、優秀講演賞を授与する。

1 1. 併設行事

講演会前日に、「SICE 四国支部チュートリアルセミナー」を設け、計測制御における著名な先生を講師に招き、チュートリアル講演会を開催する。

1 2. 予算

収入	参加登録料	25,000
	補助金（四国支部講演会資金より）	325,000
	広告料収入	0
	寄付	0
	付随行事収入	0
合計		350,000
支出	会場費	0
	ポスター代	20,000
	論文集作成費	50,000
	アブストラクト集	65,000
	消耗品費（CD-ROMなど）	20,000
	会場アルバイト（800円／時間 ×10 時間 ×10名）	80,000
	若手の会 軽食代	50,000
	実行委員会旅費	60,000
	予備費	5,000
合計		350,000

1 3. シンポジウム運営スケジュール

2009年	7月31日（金）	講演申込締切
2009年	9月11日（金）	講演原稿提出締切（原稿およびアブストラクト）
2009年	11月 7日（土）	学術講演会
講演会当日スケジュール予定（3室パラレル）		
	9:30～11:30	一般講演
	11:40～13:00	若手の会
	13:10～15:10	招待講演
	15:20～17:20	一般講演
	17:40～	懇親会

1 4. 大会組織

顧問 佐久間 健人（高知工科大学学長）
岡村 甫（高知工科大学理事長）

実行委員会

委員長	岡 宏一（高知工科大学）		
副委員長	三木 哲志（阿南工業高等専門学校）	[次期実行委員長]	
プログラム委員長	芝田 京子（高知工科大学）		
幹事	芝田 京子（高知工科大学）	福見 淳二（阿南工業高等専門学校）	
会計	三浦 直樹（高知工科大学）	伊丹 伸（阿南工業高等専門学校）	
実行委員	栗田 耕一（高知工業高等専門学校）	井上 喜雄（高知工科大学）	
（50音順）	加治 芳雄（徳島文理大学）	近藤 正（徳島大学）	
	柴田 論（愛媛大学）	田嶋 眞一（詫間電波高等専門学校）	
	羽藤 堅治（愛媛大学）	日野 順市（徳島大学）	
	平岡 延章（高松工業高等専門学校）	福田 耕治（阿南工業高等専門学校）	

最上 義夫 (徳島大学)

安野 卓 (徳島大学)

山田 正史 (新居浜工業高等専門学校)

和田 隆広 (香川大学)

15. 事務局

「2009年度 計測自動制御学会四国支部学術講演会」事務局

高知工科大学 知能機械システム工学科

岡 宏一, 芝田 京子

〒782-8502, 高知県香美市土佐山田町宮ノ口185

e-mail: S_SICE4@kochi-tech.ac.jp

http://www.mech.kochi-tech.ac.jp/S_SICE4/